

本県において開催『九州老人福祉施設職員研究大会』 ～ 1,500名超が参加 ～



【県社協 良永会長の挨拶】

対応」と題した講義で、認知症の方の行動等について理解を深めました。2日目は、8つの研究部会が設けられ、各県から選出された計64名の職員が研究発表を行いました。また、部会ごとに発表内容の審査を行い、優秀賞1人、奨励賞2人を選考し、賞状と賞金を授与しました。

今大会は、熊本地震発生により1年延期しての開催となりましたが、九州各県からの震災支援に対する感謝を込めた大会となりました。

7月13日(木)と14日(金)の両日、県立劇場をメイン会場として、「～「熊本地震」支援への感謝を込めて～『拡げよう!!福祉の力と介護の魅力inくまもと』～輝く介護で地域の安心拠点づくり～」をテーマに平成29年度九州老人福祉施設職員研究大会を本県で開催し、九州各県から老人福祉施設等関係者約1,500人が参加しました。

大会1日目は、式典と全体会(基調講演、行政説明)を行い、その後の記念講演では、前熊本大学教授で大阪大学大学院医学系研究科精神医学室教授の池田学氏による「認知症の行動・心理症状(BPSD)の診方と



【県老施協 鴻江会長の挨拶】

民生委員1万人が集う ～ 民生委員制度創設100周年記念 全国民生委員児童委員大会 ～



【♪花咲く郷土を合唱】

2日目は、6つの会場に分かれてテーマ別研修会が行われ、各県における民生委員活動に関する情報共有と課題の検討を行いました。本大会への参加は、地域福祉の一翼を担う民生委員活動の一層の充実・発展に向けて、思いを新たにする機会となりました。

7月9日(日)と10日(月)の両日、東京ビッグサイトを主会場として、「支えあう 住みよい社会 地域から」をスローガンに、全国で活動する民生委員・児童委員約1万人が集い「民生委員制度創設100周年全国民生委員児童委員大会」が開催され、本県から95名が参加しました。

1日目の記念式典では、天皇皇后両陛下御臨席のもと、全民児連会長の得能金市氏から、「民生委員制度創設100周年活動強化方策」について報告がありました。

その後、諏訪中央病院名誉院長の鎌田實氏から「あたたかい社会をつくる」をテーマとして記念講演が行われ、人と人のつながりを大切にしたい、思いやりをもった地域福祉活動の実践が求められると話されました。

今後の市町村社協の組織運営と事業展開について考える ～ 市町村社協トップセミナー ～

7月3日(月)、県総合福祉センターで市町村社協トップセミナーが開催され、各市町村社協の役職員等99名が参加しました。

セミナーでは、九州保健福祉大学社会福祉学部教授の川崎順子氏から「ひきこもり、社会的孤立など、生活課題を抱える人たちへの支援を進めるために～地域を基盤とした包括的支援のあり方について考える～」と題して講演がありました。介護保険制度改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業への移行が進み、民間団体も支援の担い手となっていくなかで、市町村社協が地域におけるソーシャルワーク機能を高めていくために、組織運営と事業展開にどう取り組むべきか、その課題と今後の方向性について認識を深めました。

参加者からは、「社協職員は、様々な相談に対応できる力が必要であり、縦割りではなく職員相互に連携して情報共有を行ない、スキルアップを図っていきたい。」などの声がありました。



【講師の川崎氏】

「あたりまえにできること」を^み見る ～ 地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会 ～

7月14日(金)、KKRホテル熊本で「地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会」を開催し、各市町村社協の生活支援員及び事業担当職員等計158名が参加しました。

研修では、「精神障がい及び知的障がいの理解」をテーマに、九州看護福祉大学准教授 茶屋道(ちややみち) 拓哉氏による講義、演習がありました。

午前の部では、知的障がいの特性や精神疾患の症状など、知的・精神障がいに関する基礎的な知識について講義があり、障がい者との関わり方や、統合失調症、アルコール依存症等に関する理解を深めました。

午後の部では、「強み」や「当たり前」の観点から利用者の評価を行う「ストレングスアセスメント」について学ぶとともに、事例を使用したグループワークと意見交換を通じ、日ごろの支援の振り返り、見直しを行いました。

参加者からは、「日ごろの支援の中では、利用者の『困っていること』や『不十分な部分』に着目しがちだけれど、ストレングス視点により、利用者、援助者ともに励みにもなり、より良い自立支援につながる。」などの声が寄せられ、今後の支援や取組みに活かせる研鑽の場となりました。



【講師の茶屋道氏】

生活福祉資金「教育支援資金」の取り扱いを見直し

独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」)では、平成28年8月8日に閣議決定された「未来への投資を実現する経済対策」等に基づき、経済的な不安により進学を断念せざるを得ない生徒の進学を後押しする観点から、平成29年度進学者から、「給付型奨学金制度の導入」、「住民税非課税世帯の生徒に係る成績基準の実質的撤廃」等の奨学金制度の拡充が図られました。

機構の奨学金制度の改正を踏まえ、原則「他制度優先」として実施している生活福祉資金教育支援資金貸付(以下「教育支援資金」と)の優先順位の関係が次のとおり見直されました。

第1位：機構「給付型奨学金」

第2位：機構「第一種奨学金(無利子)」

第3位：「教育支援資金(無利子)」

第4位：機構「第二種奨学金(有利子)」

今回の改正により、住民税非課税世帯は原則全ての世帯が第一種奨学金の利用が可能となりますが、これまでどおり、第一種奨学金が交付されるまでの「つなぎ資金」として、教育支援資金を6か月分申請することは可能です。(※第一種奨学金の交付後、ただちに教育支援資金を返還することが条件)

なお、入学から卒業までの就学に係る費用が第一種奨学金だけでは不足するという場合は、他制度優先の原則を除外し、入学から卒業までの全期間にわたり必要となる額について、教育支援資金の限度額内で申請することが可能です。(※第一種奨学金交付決定額分を辞退することが条件)

また、入学金等の費用の貸付についても、機構の「入学時特別増額貸与奨学金」が有利子であることから、他制度優先の原則を除外し、教育支援資金の「就学支度費(無利子)」の申請が可能です。

新たに5つの民間事業者が加入 ～ 見守り応援隊協定締結式 ～



【新規加入の民間事業者】

県内における地域の見守り活動に関する「熊本見守り応援隊」に、7月27日、佐川急便株式会社、熊本ヤクルト株式会社、産交ミック株式会社、布亀株式会社、ヤマト運輸株式会社の5つの民間事業者が加わりました。協定式では熊本県副知事 小野泰輔氏が、「熊本地震発生後、仮設住宅やみなし仮設住宅への入居者が増え、細やかな見守りが困難な状況にあり、見守り応援隊の取組みが県民の安心安全へと繋がるよう、御協力をお願いしたい。」と挨拶されました。

「熊本見守り応援隊」は、平成23年度に発足以降、現在19の民間団体と県社協を含む5つの関係機関が協定を締結し、要保護世帯や子どもの安全等の見守り活動に取り組み、地域福祉の向上に寄与しています。

7月10日は納豆の日 ～ 九州納豆組合様から県内265か所の児童福祉施設へ納豆寄贈 ～

今年も7月10日の「納豆の日」を記念し、九州納豆組合様から県内の児童福祉施設(265施設)へ約8,000食分の納豆が寄贈されました。

同組合は、納豆の普及と子どもたちの健康を願い、社会貢献活動として平成5年から毎年続けられており、今回で25回目となります。

贈呈式は、7月10日(月)に県総合福祉センターで行われ、九州納豆組合のマルキン食品(株)代表取締役 吉良扶佐子様、(株)丸美屋取締役常務 家村亨様から、県社協松葉常務理事に目録が贈呈されました。



【贈呈される吉良代表取締役(左から3人目)】

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総 務 課	地 域 福 祉 課						
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440						
<p style="text-align: center;">◆特別賛助会員入会のご案内◆</p> <p>本会の目的である本県の地域福祉の推進のためには、県民のみならず企業、団体のみならずの主体的なご協力が必要です。多くのみなさまのご賛同をいただき、目的達成のために特別賛助会員として入会いただきますようお願いいたします。</p> <p>詳細は、お電話か本会ホームページまでお問い合わせください。 ホームページ (http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/)</p>	<p style="text-align: center;">◆地域支え合いセンター研修のご案内◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域支え合いセンター初任者ステップアップ研修 日 時 8月25日(金) 9:30~ 会 場 くまもと森都心プラザ ●地域支え合いセンター従事者課題別研修 日 時 8月31日(木) 9:30~ 会 場 ホテルエミナース熊本 <p>※ 講師は、いずれも明石市望海在宅介護支援センター長 永坂美晴氏・淡路市社会福祉協議会参事 岩城和志氏</p>						
施 設 福 祉 課	民 生 課						
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440						
<p style="text-align: center;">◆社会福祉法人労務研修会のご案内◆</p> <p>日 時 9月26日(火) 13:30~16:30 会 場 KKRホテル熊本 テーマ 「労働関連法の改正と 無期転換制度の実施について」(仮題)</p> <p>講 師 特定社会保険労務士 上田 吉勝 氏 対象者 社会福祉法人の役員、施設長、事務担当者他 参加費 3,000円 定 員 250名 ※ 詳細は、別途お送りします開催要項でご確認ください。</p>	<p style="text-align: center;">◆福祉費(特例貸付)申請は受付継続中です◆</p> <p>熊本地震の被災者支援を目的に、昨年6月から特例貸付として実施しています生活福祉資金「福祉費(住宅補修費・災害援護費)」の貸付については、今も各市町村社協や本会に相談や問い合わせが寄せられていることから、現在も継続して申請を受付けています。</p> <p>平成29年6月末までの貸付決定状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">住宅補修費</td> <td style="text-align: right;">26件</td> <td style="text-align: right;">46,305千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">災害援護費</td> <td style="text-align: right;">13件</td> <td style="text-align: right;">9,601千円</td> </tr> </table>	住宅補修費	26件	46,305千円	災害援護費	13件	9,601千円
住宅補修費	26件	46,305千円					
災害援護費	13件	9,601千円					
福 祉 人 材 ・ 研 修 セ ン タ ー	運 営 適 正 化 委 員 会						
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5471 / FAX 096-324-5456						
<p style="text-align: center;">◆福祉の職場説明会と就職面談会開催のご案内◆</p> <p>福祉の仕事をしたい人、福祉の仕事に関心のある人を対象とした就職セミナーです。福祉施設・事業所が参加し、プレゼンテーションと人事担当者との個別面談を行います。</p> <p>日 時 9月3日(日) 12:15~16:50 会 場 県総合福祉センター5階「研修ホール」ほか 対象者 平成30年春卒業予定の学生及び福祉の仕事を目指している方70名 ※ 参加費無料ですが、参加申込が必要です。</p>	<p style="text-align: center;">◆「福祉サービス苦情解決体制整備状況」把握のための巡回訪問◆</p> <p>運営適正化委員会では、県内の福祉サービス提供事業所における苦情解決体制の整備状況及び苦情解決のための取り組み状況等を把握し、事業所との協議、連携により苦情解決体制の充実を図る目的で、各事業所を訪問しています。</p> <p>今年度も、老人福祉施設をはじめ、障がい者福祉施設や保育所、町村社協の12カ所の事業所を訪問する予定です。</p>						
ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー	ご 案 内						
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	◆民間福祉団体活動推進事業助成団体の追加募集◆						
<p style="text-align: center;">◆平成29年度ボランティア活動推進者研修会のご案内◆</p> <p>日 時 9月1日(金) 13:30~16:30 会 場 KKRホテル熊本2階「ローズルーム」 講 師 和歌山県社会福祉協議会地域福祉部協働推進班 和歌山県ボランティアセンター主任 南出 考 氏 テーマ 「災害ボランティアセンター運営支援者のあり方について」(仮題)</p> <p>対象者 市町村社協職員 参加費 2,000円 定 員 50名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●対象団体 民間の非営利団体で、高齢者・障がい者・児童・子育て世帯・生活困窮者等にかかる活動を対象とします。 ●対象事業及び助成金額等 県内の民間福祉団体が実施する先駆的事业や主催する研修会等の新規事業とします。助成率は助成対象経費のうち3分の2以内とし、助成の上限額は50万円です。 ※ 詳細及び申請方法については、次のurlをご参照ください。 http://goo.gl/jPg9S9 						